

めだかの学校だより

令和4年8月1日

第116号

学舎：磐田市敷地

「旧豊岡東小学校」

事務局：静岡県磐田市

家田 529-20

TEL:0539-62-6691

校長訓話

第一一六回 校長 安形 恵子

「卒業の先の人生を楽しみに」

昭和60年に袋井市役所に入庁してから38年間、来年3月で卒業を迎えることとなりました。ここまで続けてこられたのは、家族をはじめ大勢の方々に支えて頂いたことと新採の時に隣にいた先輩職員のおかげといっても過言ではないくらい、その方とはその後3回も一緒に仕事をすることになりました。

記憶に残る仕事の1番は、2003年の静岡国体NEWわかふじ国体で陸上競技の約2900名の選手団を民泊で受け入れたことです。北海道から沖縄までの選手監督を一般家庭に泊めていただくわけですので、地域をまとめる自治会連合会長さんをはじめご協力いただいた皆さんに

は本当にお世話になり感謝の言葉し
かありません。最初は民泊に反対し
ていた方も選手団が入ってくると我
が子のようにエコパスタジアムに
援に行つて下さったことがすごく嬉
しかったです。感激！感動！感謝！
一期一会の心の大切さを学びました。
もう一つ、観光担当時に引佐での
バラさん達の面白そうな活動を知り、
仕事が終わってから車を走らせて
「つみくさ」に向かい、夜遅くまで
車座になって皆さんの話を聞いたこ
とがとても懐かしく思い出されます。
その後休会入会を繰り返し今に至
るのは、友達をつくるのが苦手な
割に卒業を前にしてやっぱりとど
こかでつながっていたという気持
ちと、めだかの学校で出会う人生の
先輩方々のパワーに触れて、新しい
発見や何かを感じたいという思いが
強かったからです。
七転び八起きの仕事人生でしたが、
今いる場所で花を咲かせることがで

きるよう、卒業の先の人生をどう楽し
んでいこうかと思いを巡らしなが
らも意外とのんびり構えていて大丈
夫なのかと不安…。

そんな中での楽しみの一つが、6
年前から始めたフルートです。最初
は音を出すこともできなかったのだ
ですが、最近ようやく音が出て曲を奏
でることができるようになったら楽
しくなってきた、とても繊細で奥が
深い楽器を通じて音楽に親しんでい
きたいと思うこの頃です。

ときに立ち止まって、足元を見つ
め直して、軌道修正しながら、やわ
らかくしなやかに四季を楽しむ暮ら
しをしていけたら幸せなのかなと
思っています。皆さんとお会いでき
る日を楽しみにしています。



めだかの学校伝言板

第116回めだかの学校を開校するので出席しなさい。

校 長／安形恵子

教 頭／秋山勝則

用務員／中村明男

給食係／※給食は取り寄せてです。

<学舎>静岡県磐田市敷地 891-1

「旧豊岡東小学校 サブセンター（体育館）」

※今回もコロナの関係で学舎が変わります。

開校日／令和4年9月3日（土）PM12:00～

受 付／大場敬子・大橋町代・榊原幸雄（後見人）

30期通年テーマ：『めだかの学校 30年 さあ これからも
いかまい！』

今回のテーマ：《めだかとめだかと こつつんこ》

<時間割>

●30期 期初特別授業

社会 「思うがままに…」 菅原欽一 先生

●給食の時間はあります。

※コロナがまだ収まっておりません。手洗い、消毒、マスク、検
温をして3密避けて下さい。 PM3：30閉校

めだかの動き

泳ぎ回るめだかたち

■ビックイイベント企画『(仮) 次郎長日本の映画大博覧会』

“悠々自適”の“好爺爺”とは裏腹に、好奇心少年爺じの方が優先して、世間様からの相変わらずの使い捨て状況に甘んじております。先週久しぶりに京都の東映(株)太秦映画村に出張しました。戦後時代劇映画は清水次郎長から始まったと言われる程、東宝、松竹、日活を始め数百本に及ぶと言われております。

東宝(株)がコレクションとしている次郎長映画の衣装、ポスター、スチール写真、小道具類の展示計画を立案してほしいとの事で、来年清水区(港)周辺の施設と地域を使って『(仮) 次郎長日本の成果大博覧会』の開催に向けて、このイベントが最終のビック企画のクライマックスになるものと考えております。

いつの間にか6月4日(土) 第115回の3時限目のめだか先生に…。しかも不道德のサンプルの様な私に！“冀独特(不道德)の内容でよければ…。エンターテインナーの精神を発揮して面白おかしく冀独特な内容を演出したいと思えます。29期のテーマ“オムニニューメダカ ショーワ(昭和)タイム”のコンセプトを尊重いたします。お目に掛かれる事を楽しみに致しております。(花井孝メダカ)

※3時間目の授業、面白かったですヨ。ダンボール箱の中から手づくり商品が出てくるわ、出てくるわ…。口も八丁 手も八丁。いや～さすが!!。(笑)。

追伸 過日は牧之原田沼P.J.を報告させて頂き恐縮です。当日の唯一の反応は草田市長から「金ピカ小判名刺」作戦を、磐田の場合はサッカー、卓球、他にも…。考えてみたいとの反応があり嬉しかった。好奇心少年としては満足。だって。

■6月4日は馬路村にいておりす

めだかの学校のお便りありがとうございます。6月4日は馬路村にいておりますので欠席です。先生の面々、今回は聴いてみたいと思う方ばかりですので残念であります。馬路村には私が参加を務める茨城県境町の(株)さかいまちまづくり公社の面々で行ってまいります。



この公社は日本一の地域商社と言い、3セクの会社です。従業員1400人を抱え、売上げ30億円越えにまでなっています。馬路村の農協をしつかり学んでまいります。

ここ小田原の地は相当に面白いです。住む処変われば出会う人もだいが異なります。家は広いので、めだかの学校の皆様どうぞ遊びに来て下さい。歓迎します。(溝口久メダカ)

※馬路村での、第18回全国まちづくり交流会に、めだかの学校から森町の特産トウモロコシの「甘々娘」を差し入れました。後日、実行委員長の馬路村農協組合長の東谷望史さんから参加者の記念写真入りの

お礼の手紙をいただきました。知った顔がいっぱいです。おツ、なんとど真ん中に溝口久メダカの顔。これぞ、めだか生!?!。な～んちゃって。(笑)。

馬路村での全国まちづくり交流会については、第116回の授業で、菅原欽一先生から報告していただくと思っております。次回の第19回全国まちづくり交流会は、与論島です。

■第38回地域づくり団体全国研修交流会in長崎大会

第三八回地域づくり団体全国研修交流会長崎大会『開国の地 長崎』地域づくりの夜明けは長崎からと銘打って、令和4年11月4日(金)18時から長崎市を主会場に11月6日(日)12時まで開催されます。4日(金)は長崎市のサンプリエール長崎で18時から開会式と全体交流会。宿泊5日(土)は8時に長崎県庁前に集合して長崎市・諫早市・対馬市・壱岐市など、13の分科会・交流会場へ移動。宿泊6日(日)は、長崎市のサンプリエール長崎へ再集合しての全体会。12時閉会解散。(離島5会場はTV会議で参加)参加費は、大会参加費6000円・全体交流会費4000円。分科会参加費11000円20700円(分科会によって異なる)。11月4日(金)の宿泊費は別途7600円10500円が必要。

申込み受付期間、令和4年7月1日(金)～8月19日(金)まで。申込み・問合わせは(株)日本旅行長崎支店 担当・篠原、本TEL:095・826・9307 (FAX:095・825・8552) メールアドレス:nagasaki@nrtta.co.jp ※パンフレットは事務局の榊原が持っています。参加したいと思う方は連絡ください。(バラメダカ)

■遠州大念仏踊り『蟬しぐれの盆SPECIA』

磐田市敷地の豊岡東地域づくり協議会と豊岡東環境保全協議会では、9月11日(日)午後6時から、旧東小跡地で、遠州大念仏踊り『蟬しぐれの盆SPECIA』を開催します。

遠州大念仏は、戦国時代、遠州三方原合戦に於ける徳川・武田両軍の戦死者をとらうための念仏踊りに由来し、昔からこの地域では初盆の家で夕方からかがり火を焚き、遠州大念仏や子供念仏を迎えて霊を供養してきました。

今年は郷土の文化、遠州大念仏と子供念仏踊りを未来に残すための試みのひとつとして、遠州大念仏保存会大平組と、異ジャンルのハーモニカ奏者の今井夏樹さんを迎えてのコラボレーションです。護摩木代500円が必要です。問合わせは、豊岡東交流センター TEL:0539・62・6669へ。

■大河ドラマ『どうする家康』と高天神城と六つの砦と…

来年のNHK大河ドラマ『どうする家康』に併わせて高天神城と城を囲む六つの砦。六つの砦による地域活性化の応援を始めた。高天神城は城東中学校、土方小学校、北公民館に生徒達を指導してアサキマダラを呼び込むようにふじばかま植栽。六砦の一つ中村砦も5年生21名と町づくり協議会メンバー併せて40人が砦跡に私が提供したふじばかま苗木50本をみんなで植栽して、市役所職員の砦についての説明もあり、生徒達は歴史を初めて知り沢山の質問が出ました。市では城東地区の高天神城についても、今後アサキマダラの説明会の時に高天神城や六砦についての説明を順次生徒達に行う計画のようです。菊川

観光協会も菊川市に在る六砦の一つ、獅子ヶ鼻砦を世に売り出す為、菊川アエルや掛川大日本報徳社で地元劇団がチャンバラを披露し盛り上げます。

(めだか第一期生 鳥山剛メダカ)

■3年ぶりに横須賀街道に「ちっちゃな文化展」が帰ってきます

10月21日(土)〜23日(日)の3日間掛川市南部・遠州横須賀地区街道沿いの古民家など52展示場に73アーティスト(個人・団体)作品が飾られ、まちなみを彩ります。作家さんと直にふれあえるのも特色。この秋は、ちゃっといかまい横須賀へ。お問い合わせは、プラザ大須賀 TEL & Fax 0537・48・0190(水・木以外の9時〜16時)

■ひずるしい鎮玉 カフェ名称募集

浜松市北区引佐町の北部に位置する鎮玉地域では、過去10年の間に全体の25%、0から14歳に限れば38%もの人口が減少してしまいました。鎮玉地域の活性化に取り組むNPO法人ひずるしい鎮玉は、子育て世代を支援して人口減少を食い止めようと、2022年4月から新たに「鎮玉未来世代応援プロジェクト」を開始しました。地域にはパートタイマーとして働ける場所はなく、働きたければ車で20分以上かけて地域以外に行かなければなりません。長時間、家を開けられない子育て世代が地域で働ける場として、来年4月に新たなカフェを開業すべく準備を進めています。

働く場としてのみならず、地域内外の多くの人が交流できる場になってほしいと言う思いから、カフェの名前を公募することになりました。名称が採用された方には、カフェのお食事ペア招待券と鎮玉ギフト

セットをプレゼント。①名称案、②お名前、③ご連絡先を添えて8月末日までにメールもしくはFAXにてご応募ください。応募先は、NPO法人ひずるしい鎮玉 メール: info@hizurishii.jp FAX: 053・544・1046へ。(石野省三メダカ)

■「フルート・二胡・ピアノで巡る世界音楽紀行」へのお誘い

私は森町文化会館に勤務して2年、地域の人びとが音楽に親しむ演奏会を開催したいと考えていましたが、このほど静岡県出身の3人の演奏家による企画がこの会館で実現します。

フルート奏者古川はるなさんは、イタリアの国際コンクールでグランプリを受賞、先頃カーネギーホールでの演奏会に参加するなど世界で活躍する傍ら、森町の天宮神社舞楽保存会に会員として参加、幅広い活動をしています。私は保存会の活動を通じて知り合った古川さんに演奏会の開催を相談したところ、同じく世界で活躍する二胡の鈴木裕子さんとピアノの奥村友美さんの3人のアーティストによるコンサートを開催することとなりました。日時は、10月2日(日)午後2時開演、会場は森町文化会館大ホール、チケットは一般2000円、高校生以下1000円です。めだかの生徒さんもし是非聞きに来てください。(村松達雄メダカ)

『人・ひと・ヒト...だより』

●秋田県鹿角市の奈良努メダカ。いつも「めだかの学校だより」ありがとうございます。その後お変わりございませんか。私は6月4日、5日の両日、3回の延期を乗り越えての久しぶりの舞台上に立ちました。初日の芝居がおわり、カーテンコールの合

唱のとき、涙が止まりませんでした。毎回楽しみで舞台上に立っているのに、その楽しみな打ち上げもコロナで開催されないまま...。今はだれかと盃を交わしたいものです。ゆつくりと...。30回目の記念公演が11月25・26日に決まり、キャストの募集がありました。が、仕事(病院の夜間救急窓口)やボランティアの芸術文化協会の事務局など、60歳過ぎてから忙しさに追われ、辞退したところです。十和田湖の奥入瀬を下ったところに文豪たちが愛した篇温泉があります。そこにアントニオ猪木が墓を造ったそうです。そのそばの石碑に次の詩が刻まれていると言っているので一度行ってみようと思っています。『道』この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となり、その一足が道となる。迷わず行けよ。行けばわかるさ。一緒に行きたいものです。7月29日に新市長と面談することになりました。人材育成事業の提案しようと思っています。だって。いやあ〜なつかしい。まほらば塾。1回目の講師がパラメダカで、締めめの10回目菅原欽一メダカ。今度は姉妹校「めだかの学校」はどう?。応援に行くよ!。

●浜松市の長谷川智メダカ。ホンダとトヨタとニッポンの物語『宗一郎と喜一郎』を出版しました。ホンダとトヨタの創業者は遠州出身で、昨年4月から今年3月まで朝日新聞静岡版に掲載しました。人並みはずれた夢と志を持った2人の生涯と両社のライバル関係、日本の歩みを描いています。私事、今年は65才で定年となり、単身赴任を解消して本拠を東京に戻します。榊原さんはじめ皆さんにはお世話になりましたが、自主退学とさせて下さい。ありがとうございました。益々の発展を祈っています。サヨナラだけが人生だ!!だって。な

ん度かめだかの学校を掲載してください感謝です。拠点を東京に移しても時々遊びにいらして下さいね。ご住所ご連絡を!。●磐田市の安形恵子メダカ。来年3月末で袋井市役所卒業いたします。(退職です)。大好きなめだかの学校で何かお手伝いできることがあればと思っております。皆さんの仲間の方々とつながっていただければいいなあと勝手に考えております。だって。そうだねえ。その前に、9月3日の第16回の校長に決まっちゃった。面白いですね。ハイ。

●掛川市の鷲山記世メダカ。鳥山さんの紹介で入校させていただいたにもかかわらず、地元議員として新廃棄物処理場の検討委員会を優先させていただきま。出席できないこと残念に思います。(泣けてきます)。だって。いやいや泣かないで泣かないで。いつでもキャッチボールできますよ。声をかけてください。9月3日にお会いしましょう。楽しみです。

●磐田市の大島たまメダカ。やっとめだかの学校が再開される時が来ましたが、世間も同様にコロナ自粛が緩み、あちこちで動きが始まっています。私の方ものんびりしておりましたが、最近各方面から誘いや依頼が来てバタバタしております。今回の学校も、磐田市新設された文化会館「かたりあ」のホールサポートとして活躍することになり、その研修です。スミマセン欠席で。新しい磐田の文化の風を皆様に届けようがんばります。だって。いやいや今も頑張ってくれていますヨ。磐田市文化振興会の理事として、です。ハイ。●静岡市の日比野雅彦メダカ。テレビ静岡の取締役。番組のリモート出演がやっとなくなり、通常の演出が出来る、と喜んでいきます。「ただいまテレビ」「くさでか」「テレビ寺子屋」よろしく!だって。生徒の皆

さんテレビ静岡観てね。

●新城市の清水良文メダカ。当方愛知県は、やっと新型コロナ患者数も日ごと減少しています。だいぶ元に戻りつつありますが、まだまだ。私の所属する合唱劇「カネト」を歌う合唱団もマスクをはめて練習をしています。声の通りの悪さや息苦しい練習が続いています。大きな声で歌える日を待ち望んでいます。だって、コロナもだいぶ収まってきたと思ったら、このところまた増えはじめつつあるようです。四回目のワクチン打つつもりです。高齢で持病有りではねえ。

●埼玉県草加市の藤田久枝メダカ。いつも暖かなお便りありがとうございます。6月こそは！と思っていましたが、我が家の娘「犬のとらちゃん」の留守番の世話係が見つからず残念ですが欠席です。このままだと忘れられてしまいますネ。ちんどん依頼も少しずつ有り、元気で過ごしております。だって、いやいや忘れませんヨ。お便り頂けるだけでも嬉しいですよ、ハイ。

●袋井市の大場敬子メダカ。正土さんの所でお茶摘みコンサートではありがとうございました。久しぶりで楽しかったです。めだかの学校での給食のこと、気遣ってくださってありがとうございます。受付だけでも皆さんと会えるのでうれしいです。以前のように金曜夜になるのはあるでしょうか？だって、ごめんね、高齢の人が多くなって、夜の運転が厳しく…。いつも受付やってくれて仕事の関係で早退。頭が下がるばかりです。感謝！

●静岡市の西島朋子メダカ。梅ヶ島のログキャビン補修もほぼ終わり、先日第1回のイベントを致しました。インディアンフルート奏者の演奏、新緑も美しく、皆さんの笑顔に溢れた一日でした。今、自治会の改革に取り組んでいます。だって、いや、

楽しんでますね。自治会の改革いいねえ。女性の自治会長、もっともって増えるといネ。

●磐田市の村田徳治メダカ。コロナ禍から早く脱出したいですね。晴耕雨読、農作業と読書三昧。時々ヨガ、スポーツジム通いの日々です。だって、めだかの学校のHPやってくれています。見てね！バラメダカのおしゃべりがのってますヨ（笑）

●森町の天野智加志メダカ。ご無沙汰いたしております。今期（29期）の会費未納でしたら、6月4日に納めます。村松幸範校長では欠席できません。楽しみです。幸範は同級生で俳句仲間。だって。

●磐田市の富田久美子メダカ。やっぱり顔と顔、そして、めだかの学校の生徒たちのように、手と手、ふれあいが大事だなアって思っています。赤ちゃん、子どもたちに人っていいなあ。って育って欲しいです。だって。バラさんご夫婦が大好きとも。嬉しいなア。時々お土産もって安否確認に來てくれるもんね（笑）。榊原淑友ちゃんも来てくれるヨ。ハイ。

●浜松市の中村明男メダカ。みんなに会えると楽しみワクワク。やっぱり動ける間は社会参加が何よりの若さの秘訣！一緒に参画しているだけで気合いが入りますね。浜名湖ジャンボリーは、多くの応援団に支えられ、第17回を迎えます。一旦区切りとしますが、育てていただいたことを大切に、新たなスタートを切りたいと模索しています。浜松は音楽の街ですからね。

●浜松市の埋田千聡メダカ。生まれ故郷の佐久間から海の端の御前崎まで、各地を歌で繋いでます。敷地里山公園は季節ごとの花の中で、いつも気持ちよい風に乗せて歌っています。今回も磐田市の敷地地区でかつて作られた「敷地音頭」を掘り起こし、振りをつけて盆踊りに。豊岡東交流セン

ターで御披露目も行いました。少し練習すれば誰でも踊れるようになってるので、皆で輪になって踊りましょう！この日も飛び入り参加者含め15、20人程で輪になって踊りましたよ。

●袋井市の山中幸子メダカ。ある言葉より。人生に定年はない、老後もない、死を迎える一瞬まで人生の現役。人生の現役とは、自分の人生を悔いなく生きる人のこと。教頭役楽しく務めさせていただきます。だって、いや、教頭先生として、個性豊かな先生。うまく引き出してくれましたね。楽しかったですヨ。

●三島市の野村諒子メダカ。第115回めだかの学校ありがとうございます。皆さんに私の話を聞いていただき有りがたかったです。自分の人生を振り返り語れるのは、少し自分に自信が付いたように思えました。ありがとうございます、だって。「儲けものの命」の話、多くの人が聞きたいとおっしゃっていたので良かったです。欠席した人は損したね（笑）。

●横浜市の山根圭二メダカ。ヨコハマメダカ。あれから、ちっともちっともかわれず「ヤマメ」のまんまです。だからまだ通信教育の一人学級へ入れたって、チョウ入りたい。だって。みなさん理解できますか？笑って笑って考えて…おもしろ人のヤマメさんです。（笑）。

●浜松市佐久間町の山田修平メダカ。お茶つみ、とうとう2人のみでやりました。きつい、大変が口ぐせ。製茶工場も今年で閉鎖、隣の茶畑はジャングル状態。この先どうなるでしょう、地域の見通しは暗いです。だって。行政の手の届かない有りようが目に見えるようです。城内メダカさん、のぞきにきて！デスね。

●千葉県習志野市の市原実メダカ。現状の

継続を願っております。会報をいただいただけでも、うれしいです。お知り合いの方が紙面に登場するからです。余談ですが、浜松市選出の衆議院議員城内実氏の議員会館の秘書に私の友人の娘さんが昨年になつています。奇縁ですね、だって。

●磐田市の今村純子メダカ。「めだかの学校」にお世話になって？10年（※28年ぐらいかな）。ずい分多くのみなさんと人生勉強させてもらいました。ずーと一緒に年を重ねた同期の皆さん、今では私より若い方ばかりですが、最近もつと若い方々が大勢増えてうれしくて、自分まで若返った気分になれます。づうづうしい！！でもほんとだもん、仲良くしてよ！！若い皆様方、だって。いやーホント、85歳には見えなもんね。（笑）。

●浜松市浜北区の奥宮教生メダカ。何事も「継続」は難儀。ぜひ続いていかれますように。体調維持のため森林公園内を「散歩」しています。大雨時は除いてほぼ毎日8500〜9000歩。アップダウンも有り大変ですが、70分前後で歩いている。

昨日（5月23日）は、新ロングコースを試し10500歩（およそ8・5km）ノンストップで歩き切りました。（笑）。コースは、ショート（2000歩位）、スタンダード（4800歩）、新ロングコース（10000歩余）で、左右周回の6コース作っており、その日の都合に合わせて歩きます。今はほとんどロングコース廻りです。だって。いやー凄い！浜北の県立森林公園はいいですね。アップダウンの山コースあり、ぐるーと回れる運動コースあり。マイナスイオン豊富で、免疫力高まりますね。お金もかからないし、お弁当を持って出かけよう！！ですね、ハイ。

●浜北市の白尾恂メダカ。皆様との交流を楽しみたいと思っています。色々な方のお

話が聞ける機会を期待しています。趣味として「日本ウエルネススポーツ吹矢」磐田支部に所属して公認指導者をしています。興味のある方は相談して下さい。コーヒー業界に永くいました。今年8月に磐田向笠交流センターでコーヒー教室の先生を依頼されました、だって。私も山の中で小さなレストラン「リンデンパウム」をやっていたときお世話になりました。今は年一回豊岡東交流センターまつりで、コーヒーシヨップをやってみます、美味しいヨ。(笑)

●磐田市の田村進治メダカ。いつも頑張っているバラさんに感謝!!。学校だよりの原稿収集から整理、パソコンを打つての校正、印刷依頼、そして発送に作業：本当に頭が下がります。いつまでも頑張つて、だって。いやいや原稿はみんなからの申込書やお手紙。パソコンは古くなってメールが出来ず、お手伝い下さるみなさんに、原稿をFAXして、パソコン打ちしてもらって、間測メダカにメールしてもらおう。オンブにダッコさせてもらってます。(笑)でもこのようにヨイショしてもらおうと『ブタもおだてりや木に登る』そんな類いかも嬉しいですね、ハイ。

●浜松市の藤田吉恭メダカ。参加しないし、返信も無いにせよ「学校だよりの」は本当に楽しみです。ありがとうございます。「家具修理」業。将来性は無い。いや何かある：暇になるとそんな事ばかり考えてしまいます。だって。藤田メダカの腕はさすがですヨ。傷のある古い家具でも新品のようにしてしまいます。お願いしてみたら：電話053・471・0555デス。ハイ。

●浜松市の村木謙式メダカ。ボケ防止の勉強会として大変うれしい楽しいお話し合いができるように。使用済あるいは中古リチウム電池の再活用がしゅみ?となった。

SDGsかな、だって。相変わらず好奇心いっぱいだね。ホントに80歳になったの?みえなうい!。能天気?のようなどころがいのかなア(笑)。

●森町の村松達雄メダカ。コロナ禍が少しづつ収まり。徐々に日常に戻ってきています。めだかの学校もやっと再開し、久しぶりにたくさんの笑顔に会えることになりました。平常通り開催されますよう願っています。今は父母の介護をしながら、文化会館に勤めています。今年度で公務員生活もさいごになるかと思いますが、引き続き地域や社会に貢献できればいいかなと活動しています。鈴木藤三郎、藤江勝太郎の顕彰活動を行っています。遠州報国隊、帝国農家一致協会、三遠農学社なども掘り下げていきたい。凄いなア。地域の人が光をあてていく研究姿勢がさすが達ちゃん、出版物まで出して!。

●掛川市の横山忠志メダカ。「経歴豊富なめだかの群れ」のエッセンスを発表しよう「文化祭」みたいなイベントはいいか?。映画鑑賞、イラストが好きで、地域の良さを映像で活かす「フィルムコミッション」みたいな事をしてみたい。だって。「文化祭」いいねえ。楽しいね。よろしくね。横山ちゃん!!(笑)

●浜松市の石野裕子メダカ。お店があり、土曜日はなかなか出席できないので休学をお願いしたのですが、いろいろ考えてめだかの学校やっぱり続けさせて頂けますか?。土曜日の午後は参加できる日が少ないかもしれませんが、名前だけでも入れて下さい。だって。昨年度分と今年度分2000円を送ってくれました。嬉しいですね。名前だけなんて言わず、どんな情報送ってね。

《新人生紹介》

●森町の袴田克臣メダカ。森町で呉服店をやっている。歌が好き。85歳、スイスイスイと車は運転するし。歩くのもスイスイスイと元気いっぱいのお嬢さま、今村純子メダカ推せん。

●磐田市の八木義弘メダカ。元中日新聞記者で、磐田市議一期生。里山保全や自然エネルギー(水力・バイオマス等)資源の循環システムの構築への地域住民との関わりを進めていきたい。里山保全グループの皆さんのさまざまなご意見を伺いたい、だって。村田徳治メダカの推薦。

●浜松市の藤野利昭メダカ。そば屋が忙しくて休学していましたが、70歳を区切りそば屋の営業を週2日(月・火)にしました。余裕ができたので低山に登ることが多くなった。みんなで近くの山に行きましよう、だって。

●浜松市の藤野はつえメダカ。ご主人とそば屋をやっていたが共に70歳。そば屋の営業を週2日にしたので、自分の時間を大切に、畑仕事、ヨガ、布ぞうり作り、温泉旅行など色々楽しみたい、だって。

■計報■

●浜松市浜北区の山崎敏明メダカ。6月19日に亡くなりました。通夜に行ってお別れしてきました。享年73歳。元東海トラベルの役員で、休学していたので、知らない生徒もいるかも知れませんが、ご冥福をお祈りいたします、ありがとう。

× × × × × × ×

紙面の都合で今回はこれまで…。どうぞ思いや活動などお知らせください。

《めだか春秋》

東京都国立市でコーディネートしている「滝乃川学園ガーデンプロジェクト」を紹介させていただきます。プロジェクト名で検索すると色々出てくるので見ていただけたら嬉しいです。

滝乃川学園は日本で最初にできた知的障がい者のための施設で、ガーデンづくりは2016年7月から始まりました。きっかけは建物建て替えに伴いできた空き地500㎡の利用の模索で、私はその全体コーディネートをしました。何のためのガーデンにしたい?という問いに、学園の方たちは「知的障がい者のことを知ってもらう場にしたい」という強い気持ちで語られました。ちょうど津久井やまゆり園での大量殺傷事件と時期が重なり、警察からは施設のセキュリティを上げて外部の人が入れないようにと指導がされる中、学園は「地域と共にある」ことを選び、門もなくオープンなガーデンを「誰もが集い、憩えるガーデンを(みんな)作り続ける」というコンセプトを掲げ、0から一つ一つ作り、今はとても穏やかな空気が流れるガーデンとなっています。どなたでもいつでも見学できます。お近くに来られる際にはぜひお立ち寄りください。

(木村智子メダカ)

※お知らせ

めだか春秋はリレー形式で。第117回めだか春秋は、竹野昇メダカ。

■事務局だより

残暑お見舞い申し上げます。

暑い日がつづきます。皆様いかがお過ごしでしょうか？こころは体調維持だけで精一杯です。そんな中、ツバメが玄関先で三度目の子育てをしてくれていやされています。かわいくて楽しいですね。

さて第115回めだかの学校は、平成4年6月4日土曜日、一年ぶりの開校、いや〜や〜と開校できた！そんな感じです。33名の生徒が出席、美味しいお弁当もいただいて。校長は村松幸範、教頭は山中幸子、用務員は横山忠志、さあどんな展開に。新入生は袴田克臣、再入学の藤野利明、藤野はつえメダカ。自己紹介の後は給食。おっ、豪勢。外で食べたり、体育館内で食べたり、ちよつとだけおしゃべりができたり。給食の後は席について校長訓話。「エ、緊張しやうて、便りの校長訓話の記事が倍ほど多すぎてカット分を話します」と。

次の事務局からのお知らせでは「1年ぶりの開校、良かった。みんなに会えて良かった。あれ、ほかに何をしゃべったのかな、うーん、抜けちゃってる。ごめん!!」授業は1時間目、休校で校長訓話ができなかった第113回校長の小嶋良之先生「高校卒業時、聖光学園ビエール・ロバート校長から『私が道をみつめるか、さもないれば私がその道を私が開くことにします』と。最初に就職したリクルートセン

ターの社は『自ら機会を創り出し、機会によって自ら変えよ』20代、30代の指針となった」など語る。アレ、終わるの早い。時計を見ると10分勘違いした様子。

2時間目の野村諒子先生の授



業が始まったので、本人と進行役の中山教頭に伝える。野村諒子先生「儲けものの命と思つて出来ることをしていたら、三つの人生を楽しめた。18歳、28歳、45歳の私は人生のはかなさに向き合う。47歳ボランティア活動の始まり、58歳三島市議会議員に立候補。現在12年目」と。資料を配つて語る。そのあと小嶋良之先生の残り10分。地域情報紙、月刊むるぶの編集長、そのむるぶの記事の中から「ことばのサブリメント3」「嵐の中でも楽しめることがある」、「命に大切なものは内側から生まれる」「クヨクヨする癖は脳の力を低下させる」など、19の言葉が注釈つけて並ぶ。むるぶを配つて語った。

三時間目、花井孝先生。牧之原商工会から講師を依頼されている。地域未来塾「地域を学んで未来を創る」その提言。牧之原市は『日本一の牧之原大茶園』日本一の呼称は最強の地域ブランド力。お茶をテーマに、日本のアニメ、コスプレ文化・ファッションを活用してコスプレデザインのポトル茶を生産、販売。若者と世界をターゲット。田沼意次公の歴史特性活用。田沼公の業績を「大盤振る舞い」として、なんと段ボール箱に「大盤振る舞い」の手作り品の数々。その奇抜さと手八丁口八丁、みんなを笑わせる。まさに花井流提言。提案された方は、うーん?! メダカ生なら面白い、いけいけどんどんですナ（笑）。

三者三様、いい授業でした。興味のある生徒もいると思うので、配った資料、第116回の時に展示します、ハイ。

私語飲食全て禁止の次期3役の発表。校長



安形恵子、教頭秋山勝則、用務員中村明男。校長、教頭が欠席のため中村用務員が代表であいさつ。みんなで体育館の椅子など片づけて開校。再会を祈りつつ...

第116回めだかの学校職員会議を7月16日（土）10時から豊岡東交流センターで開く。出席者は安形恵子校長、秋山勝則教頭、中村明男用務員、天野智加志メダカ、伊藤英雄メダカ、石野省三メダカ、埋田千聡メダカ、榊原幸雄メダカの8人。30期の通年テーマと第116回のテーマについて話し合う。第116回はめだかの学校30年。それを基本において。ああしたい、こうしたい、いろいろな意見が出る。いやああの頃はいろいろやったなあ。最終的に通年テーマは『30年いかまいかめだか』に、今回のテーマは『めだかめだかめだか』とこつとんこに。そのあと事務局で少し変えて『めだかの学校30年!!これからもいかまい』に。第116回のテーマは変えず。休校休校でできなかった期初特別授業菅原敏一先生の社会「思いのままに...」としまし。た。お楽しみに。

（事務局 バラメダカ）



■第30期の受付をしています。

第30期は、令和4年9月1日から5年8月31日までです。毎年度手続きが必要です。継続手続きは6月4日の第115回めだかの学校から受け付けています。7月20日現在39人の生徒が済まされています。手続きのなされていない生徒には再度申込書を同封します。申込書に1000円を添えて8月31日までに提出してください。継続手続きのなされない生徒は自主退学となります。ご注意ください。新しく入校を希望される方がいましたら、事務局まで連絡ください。資料と申込書を送ります。

■今回も遅れました。ごめんなさい。

いつもご協力いただいています石野省三メダカ、田村進治メダカ、秋山勝則メダカ、伊藤英雄メダカ、村松達雄メダカ、横山忠志メダカ、大島たまメダカ、埋田千聡メダカ、水島加寿代メダカ、まとめてくださる間瀬亮太メダカ、発送などのお手伝い榊原明美さんありがとうございます。今回は6頁建てのためたくさんの方にご協力いただきました。感謝です。

■めだかの学校だよりの原稿を！

今回の発行は、令和4年11月1日予定。締切10月15日です。みなさんの日頃の活動をお手紙・FAX・LINE・FBでメールの方は、

《mabuchi-trd@y. tnc. ne. jp》
間瀬亮太090・5009・0986です。
（メールの方は割付の関係もあるので「報を」）

■めだかの学校の事務局

〒438・0105 静岡県磐田市家田529番地20 榊原幸雄方 TEL 0539・62・6691（FAX同じ）
※学舎「一宮総合センター」周智郡森町一宮3150。電話 0538・89・7730 開校日の午後4時以降のみ使用可。携帯 080・1612・9130

